



しただの郷学園

しただの郷学園小中一貫教育推進会議広報部（担当：笹岡小学校）

しただと繋がる、しただで繋がる “オールしただ研究会”

R8年度「しただの郷学園教育研究会」より

学園長 相澤 一徳

「しただの郷学園」づくりは今年で10年目となります。そして、学園内の小学校は、来る令和10年度の統合に向けて、具体的な準備を進めていく段階に入りました。これまで、未来の学校設置に向けた話合いが重ねられ、私自身もその場に関わってきました。そこで強く感じているのは、この動きは、単なる仕組みや形を整える話ではなく、「下田の子どもを、どのような思いで育てていくのか」を、私たち一人ひとりが改めて考える機会だということです。

また、私たち「しただの郷学園」が大切にしてきたこと、「下田の子どもは、下田で育てる」を継承していくことを忘れてはなりません。統合に向かうからといって、それぞれの地域が大切にしてきた文化や教育のよさが失われてよいはずはありません。それぞれの地域性を大事にしながら、知恵を出し合い、子どもたちにとってよりよい学びや繋がりをどうつくっていくのか。今年度は、その準備を「形」だけでなく、関係性の面からも進めていく一年になると考えています。

子どもたちは、これからこれまで以上に、異学年交流や小中連携を通して、他校の友達と関わり、新しいつながりの中で成長していくこととなります。学校は、その中で子どもたちの安心感や期待感を育てていくことが求められます。その土台をつくるのは、私たち大人の連携であり、考え方の共有です。4月30日に開催した「しただの郷学園教育研究会」は、その第一歩として、今の変化を自分事として受け止め、今年一年の各部会の取組の意味を確認する大切な機会となりました。

その他にも、しただの郷学園コミュニティスクールディレクターの前田政志様から下田地区の学校統合や災害対策等の歴史に係る講演、NPO ソーシャルファームさんじょう様からは、地域おこし協力隊についてのプレゼン並びにメンバーの自己紹介がありました。これらを通じて、我々、しただの郷学園の教職員が下田地区への理解をますます深め、しただと繋がる、しただで繋がる “オールしただ研究会” として、子どもたちが「ふるさとで夢と希望を育める」学園づくりに邁進したいと考えます。



小中の先生方一緒に教育活動の検討



前田政志様の講演

しただの郷学園 小中一貫教育推進会議 各部の主な活動計画

地域連携 部会	生徒指導部	<ul style="list-style-type: none"> ○民生委員・児童委員と学校との懇談会 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 7月 各学校 ○深めよう絆スクール集会 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 10/29 (木) 午前 下田中学校 対象：小6、中1
	学校保健・食育部	<ul style="list-style-type: none"> ○しただの郷学園学校保健委員会 「～地域と家庭と学校で育てよう！ 下田っ子の未来を～」 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 9/29 (火) 午前 下田中学校 対象：小5・6、中1、保護者、地域の方、教職員等 内容：困難や逆境を乗り越え回復する力（レジリエンス）について 講師：新潟市スクールカウンセラー 坂井 淳子 様
共同授業・ 共同活動 部会	教育課程部	<ul style="list-style-type: none"> ○中1 授業参観・情報交換会(4/22)、小中乗り入れ授業（3学期）、中学校入学説明会(1/13 午後) ○小中一貫教育「カリキュラム」の積極的な活用と見直し、充実
	学習指導部	<ul style="list-style-type: none"> ○「いきいきパワーアップ週間」 (学校保健部会と連携) <ul style="list-style-type: none"> ➤ 年間3回（期間は各校で設定）実施 ○公開授業への相互参観、トリオ校・ペア校、5校での交流学习等 ○夏季職員研修会 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 7/31(金)午後 諸橋轍次記念館
	特別支援教育部	<ul style="list-style-type: none"> ○小中交流会 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 7/7 (火) 長沢小学校 ○チャレンジ教室 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 9/24 (木) 内容は検討中 ○ウインターフェスティバル 12月 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 各校で実施
評価・広報 部会	評価部 広報部	<ul style="list-style-type: none"> ○小6と中1の児童生徒を対象にした「進学アンケート」の実施(6月) ○広報「しただの郷学園」を学期に1回発行



しただの郷学園 グランドデザイン(R8)

長沢小・笹岡小・大浦小・森町小・飯田小・下田中

目標：ふるさとで夢と希望を育み、地域の創り手となる子の育成

めざす子供の姿 **しただを愛し、互いに高め合い、やり抜く子**

知
確かな学力を身に付け、意欲的に学び続ける子

- ◎小中9年間を見通したカリキュラムを小中が、協調し合いながら推進します。
- ◎小中及び小小連携の授業交流や乗り入れ授業等を行い、学習指導の改善を図り、児童生徒の「学ぶ意欲」を高めます。
- ◎「三条市授業スタンダード」の徹底を図り、“主体的・対話的で深い学び”の実現を目指します。
- ◎「9年間の学びを繋ぐ学習指導のあり方」をテーマに小中合同で授業づくりを行い、授業参観を通して、互いの良さを学び合います。

徳
思いやりと自尊感情をもち、自らを向上させる子

- ◎地域やPTA、小中が連携する「あいさつ運動」実施や登下校時の見守りを兼ねた声掛けを行います。
- ◎いじめ根絶・中1ギャップ解消に向け、「深めよう『絆』スクール集会」を小中が連携して実施します。
- ◎行事などで児童間・児童生徒間の交流活動を通して絆を深めます。
- ◎各校が地域素材を生かした教育活動を実施し「特別の教科 道徳」を中核に豊かな情操を養います。
(考え、議論する道徳の実施)

体
健やかな身体で、粘り強くやりぬく子

- ◎いきいきパワーアップ週間(IPS)を年間3回実施し、食事と睡眠から、望ましい生活習慣を確立します。
- ◎しただの郷学園学校保健委員会での講演会実施を通し、学校・家庭・地域で子どもたちの健康づくりを進めます。
- ◎民生委員児童委員や関係機関と連携し、子どもの安全な生活を支援します。

コミュニティ・スクール
しただの郷学園運営協議会、
学校運営協議会
(学校代表、PTA代表、健全育成市民会議地区代表、地域代表等)

しただの郷学園 **小中一貫教育推進会議**
(しただの郷学園全教職員)

地域連携部会 生徒指導(森町小) 学校保健・食育(長沢小)	共同授業・共同活動部会 教育課程(飯田小) 学習指導(大浦小) 特別支援教育(長沢小※輪番)	評価・広報部会 評価部(笹岡小) 広報部(笹岡小)
--	--	--

豊かな教育資源と信頼される教職員

- ★粟ヶ岳、守門岳の懐に抱かれ、中央を五十嵐川が還流する豊かな自然環境
- ★漢学研究者・諸橋徹次博士の生誕の地であり、歴史的遺産等にも恵まれた教育環境
- ★教育公務員としての自覚をもち、専門性や人間性を磨く個性豊かな教職員
- ★子ども一人ひとりを大切に、子どもや保護者に信頼される教職員

小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1(7年)	中2(8年)	中3(9年)
基礎実習期				活用期			伸長期	
学習規律や基礎的・基本的な内容を着実に身に付けさせ、習熟を図ることを重視する期間				身に付けたことを活用して、自ら課題を見付け、解決を図ろうとする態度を育成することを重視する期間			これまで身に付けたことや自分のよさを更に伸ばし、活かしながら、社会に関わろうとする態度を育成することを重視する期間	
学習指導要領に基づき、義務教育9年間を通して、学力向上・生徒指導等の充実にも努めます。								
小1～小4				小5	小6	中1(7年)	中2・3(8・9年)	
学級担任制				一部教科担任制		教科担任制		
異学年交流・小中学校教職員の相互乗り入れによる授業を実施します。								

下田で育ち、下田とともに生きる「キャリア教育」の実現！！

長沢小
『Happy 長沢』
行きたい長沢小
来てよかった長沢小

(縦割り班 読み聞かせ)

笹岡小
『ひめさゆり体験活動』
全校縦割り班活動で
下田を満喫


大浦小
『大すき！大浦』
地域に学び
地域に貢献

(大浦小合戦)

森町小
『伝えたい 守りたい つなげたい ふるさと森町』
森町の宝を発見

(米フェス)

飯田小
『いいね いいだ。だいすき いいだ。』
ゆたかななかかわりでのびる子

(『中浦歌舞伎』に挑戦)

下田中
“しただを誇り 自分と向き合い 未来を拓く”
「大好き」を見つける!!
